

2025 年 6 月 10 日

各 位

会 社 名 エア・ウォーター株式会社
代表者名 代表取締役会長 豊田 喜久夫
(コード：4088 東証プライム・札証)
問合せ先 広報・IR推進室長 植杉 文
(TEL：06-6252-3966)

中期経営計画（2025～2027 年度）「^{テラウェル}terrAWell30 2nd stage」について

当社は、このたび、2025 年度から 2027 年度までの 3 ヶ年を実行期間とする中期経営計画「terrAWell30 2nd stage」を策定しましたので、お知らせいたします。

記

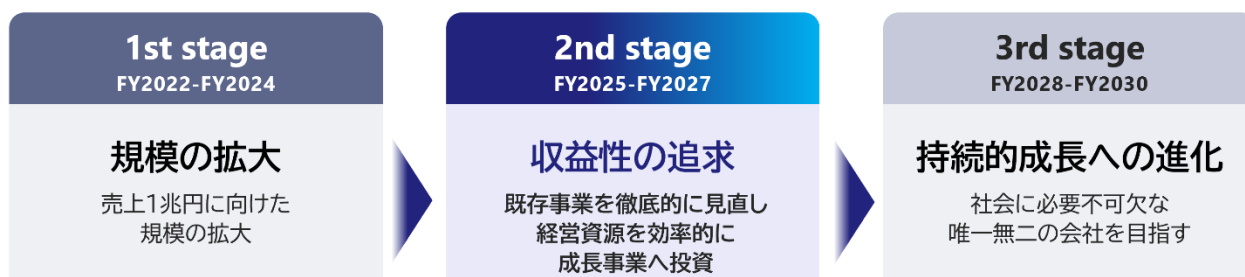
1. 前中期経営計画の振り返り

当社は、2030 年度に目指す姿として「terrAWell30」を定め、当社グループが有する多様な事業領域と、気候変動や超高齢化といった社会課題を踏まえた 2 つの成長軸である「地球環境」と「ウェルネス」に沿って、事業活動を通じた社会課題の解決に貢献し、持続的な成長と企業価値の向上を図ってまいりました。

前中期経営計画「terrAWell30 1st stage」では 2010 年からグループ全社を挙げて取り組んできた「売上収益 1 兆円」を 2022 年度に達成し、新たな企業ステージに立ちました。グループ経営資源の最適化によってシナジーを創出し、成長領域である海外およびデジタル・半導体関連事業の拡大とともに国内事業の収益力強化を図り、社会課題解決に貢献する新事業の創出を推し進めた結果、1st stage における売上収益、営業利益の年平均成長率（CAGR）はそれぞれ 6.6%、4.9%と着実に伸長しました。

2. 「terrAWell30 2nd stage」の位置づけ

「terrAWell30 2nd stage」においては、1st stage までの売上収益 1 兆円に向けた「規模の拡大」から「収益性の追求」へとフェーズを進めていきます。既存事業を徹底的に見直し、生み出した経営資源を効率的に成長事業へ投資するとともに、低成長・低収益事業を中心に改善・合理化を実践し、事業ポートフォリオを変革していきます。3rd stage（2028～2030 年度）での「持続的成長への進化」につなげ、2030 年に向けて時価総額 1 兆円規模（現状の 2 倍水準）を目指してまいります。



3. 数値目標

	2024 年度	2027 年度 目標	2030 年度 目標
営業利益率	7.0%	8.5%	10%以上
ROE	9.8%	11%	12%以上
ROIC	5.5%	7%	8%以上

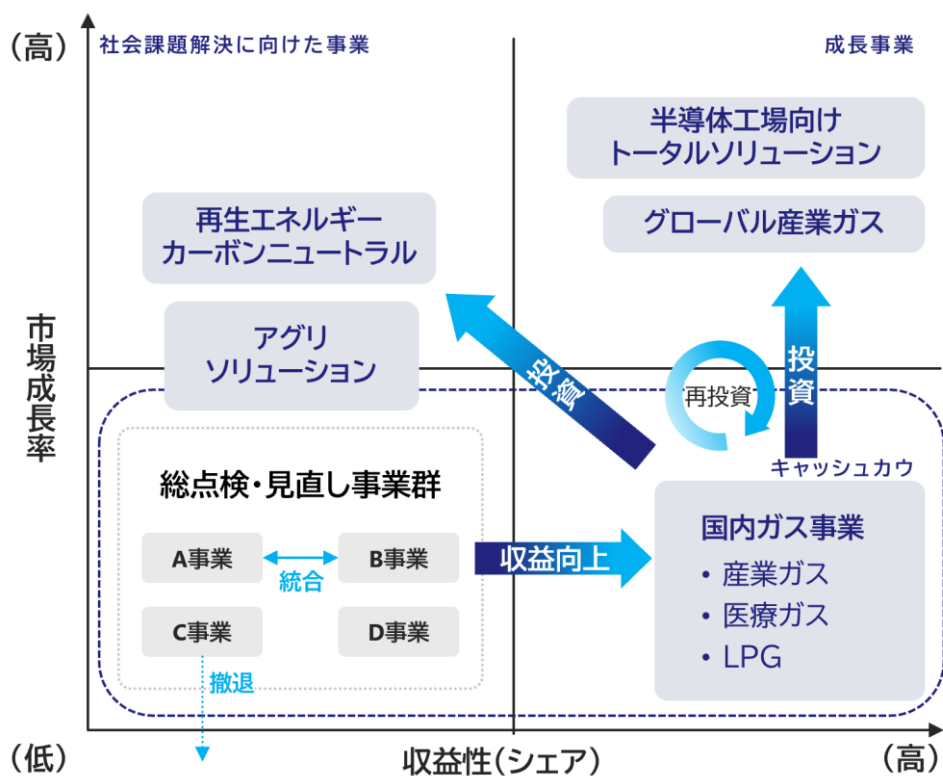
4. 経営方針

以下、5つの経営方針のもと、さらなる成長を目指してまいります。

① 事業戦略	1. 成長性と収益性	2. 投資と成長
② 財務戦略	1. PBRの向上	2. キャッシュの創出
③ 人的資本経営	1. 「人の力の最大化」と「人を活かす経営」	
④ 技術戦略	1. 中短期技術戦略	2. 長期技術戦略
⑤ DX戦略	1. 生産性向上	2. 成長分野への人材投入

●事業ポートフォリオ戦略

- ・国内ガス事業をはじめとした「キャッシュカウ」から創出した資金を高成長事業に投資
- ・低成長・低収益事業は、撤退含め見極めフェーズに



●キャピタルアロケーション

		2022～2024 年度	2025～2027 年度 計画
成長投資	設備投資	1,640 億円	2,500 億円
	M&A	663 億円	
設備投資（維持・更新）		562 億円	700 億円
投資計		2,864 億円	3,200 億円
株主還元		443 億円	800 億円

※飛躍的成長に向けた大型投資は、必要に応じた負債調達により積極的に実行

●株主還元方針

- ・配当性向は 35%を目標水準とし（2023 年度までは 30%）、段階的に引き上げていく
- ・持続的成長と株主還元の充実の両立を目指し、累進配当を導入
- ・成長投資とのバランスを踏まえ資本効率や株価水準を勘案し、機動的な自社株買いを検討

5.（ご参考）ESG の取り組み（非財務 KPI）

- ・気候変動への対応（カーボンニュートラルの実現）

2030 年度 GHG（温室効果ガス）排出量 30%削減（2020 年度比）→2024 年度実績 3.4%削減
※速報値

- ・環境影響物質の抑制（廃棄物排出実質ゼロ）

2030 年度 廃棄物リサイクル率 80%（2021 年度 65%）→2024 年度実績 77%

- ・資源循環の実現（水資源の保全）

2030 年度 水使用量原単位 10%削減（2021 年度比）→2024 年度実績 9.5%削減

- ・働く人々の Well-being の実現

（DE&I の推進）

女性管理職比率 ※当社単体

2030 年度 15%（2027 年度 10%）→2024 年度実績 5.7%（2021 年度 4.0%）

（労働災害の撲滅）

休業災害度数率 ※100 万延労働時間あたりの事故遭遇率人数

2030 年度 0.8 以下（2027 年度 0.9 以下）→2024 年度実績 1.34（2021 年度 1.15）

詳細につきましては、以下よりご覧ください。

中期経営計画：<https://www.awi.co.jp/ja/ir/management/plan.html>

以上